

## とちぎテレビを利用した「データ放送」をご利用ください

### ●操作手順

※ご使用のリモコンによっては、多少操作が異なる場合があります。

- ①チャンネルを「とちぎテレビ」に合わせます。
- ②リモコンの【d】ボタンを押してください。
- ③右の図1のように「データ放送」の画面になります。
- ④リモコンの矢印ボタン【▲▼】で見たい項目に枠を移動させ、【決定】ボタンを押します。
- ⑤図2のように画面が変わり、掲載されている項目の一覧が表示されます。
- ⑥一覧の中から読みたい記事を矢印ボタン【▲▼】で選び【決定】ボタンを押します。
- ⑦図3のように記事の詳細が表示されます。
- ⑧【決定】か【戻る】ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

テレビ映像を全画面表示に戻すには、もう一度【d】ボタンを押してください。

■問い合わせ **A** 2階  
情報政策課広報聴係 TEL (23) 8700

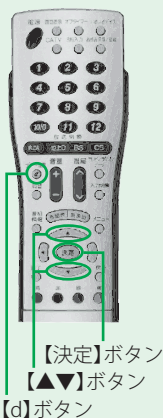
図1



図2



図3



## ふれあいの丘天文館だより



### ★初心者天文講座『秋の星座と木星を見よう!』参加者募集

- ◆日時 11月10日(土) 午後6時~8時
- ◆場所 ふれあいの丘天文館
- ◆内容 秋の四辺形を目印に秋を代表する星座の見つけ方を解説。また、65cm望遠鏡などを用いて木星の観望を行います。  
(雨天曇天時は説明のみを実施。)
- ◆対象 小学4年生以上(中学生以下は保護者同伴)
- ◆定員 30名
- ◆参加費 小中学生 1名100円、大人 1名300円(入館料として)
- ◆申込方法 10月22日(月)から、電話または直接ふれあいの丘天文館まで申し込み。
- ◆受付時間 午前9時~午後9時

### ★双眼鏡で、宇宙の扉を開いて見ませんか。

双眼鏡は、地上の風景を見たり、野鳥を観察したり、あるいはスポーツ観戦をするなど、昼間に使うものと思われがちですが、実は、夜間に天体を観望するのに不可欠な器材でもあります。双眼鏡を使うと、肉眼で眺めるよりも多くの星をみ

つけることができ、いかにも宇宙をのぞいているという感じがして楽しいものです。月面のクレーター、肉眼ではぼんやりとしか見えない星雲、星団や銀河などもはっきり見えてきます。オリオン座大星雲、プレアデス星団(すばる)、アンドロメダ大銀河など、双眼鏡は操作が簡単ですので、手軽に星空のすばらしさを楽しむことができます。☆注意するポイント…双眼鏡の左右ののぞき口の幅を自分の目の幅に合わせ、ピントを自分の左右の目に合わせましょう。また、のぞくときは、手がブレないようにベランダの手すりや柱などで支えると良いでしょう。※絶対に双眼鏡で太陽を見てはいけません。失明の原因となります!!



### ★【産業文化祭】

11月3日(土)、4日(日)に開催される大田原市産業文化祭に天文館も出展します。会場にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

### ■申し込み・問い合わせ

ふれあいの丘天文館 TEL (28) 3254  
http://www.fureai-tenmonkan.jp/